

令和元年度 学校評価(職員用)

丹波山村立丹波中学校

	No.	評価項目	1	2	3	4	達成率%	評価	コメント(記入できるところだけで良い)
学校経営	1	学校は、「一歩上の丹波中 一歩上の自分の自分」を目標に、生徒が充実した学校生活を送れるような経営を行っている。	10	1	0	0	97.7	A	○学校での情報は便りやホームページを通して十分に発信できていると感じる。 ▲栽培活動での老人クラブの方との交流や清流祭や丹課発表会での地域との交流は更に深め続けていけるようにしたい。○地域の方々との交流を重視して、教育活動が推進されていることがわかる。清流祭、丹課、栽培活動など、地域の協力なしでは今年のような活動はできなかったので、来年も地域を巻き込んだ活動を継続していきたい。○より良い学校生活をということで全体で指導ができたと感じる。▲しかし、個に応じた支援が多く、全体でというのが難しいと感じた。ここではより丁寧な対応が必要だと感じた1年だった。○例年、お便りやホームページでの情報発信はしていますが、今年度は100人プロジェクトとの関連もあり、新聞にも載せていただいたり、栽培活動で老人クラブの方への情報発信を行ったりと、充実していた。○しっかりと行っていると思います。
	2	学校は、たよりやホームページなどを通して情報提供を丁寧に行っている。	10	1	0	0	97.7	A	
	3	学校は、地域の自然や人材など、教育活動に生かしている。	7	4	0	0	90.9	A	
教科指導	4	「やまなしスタンダード」の定着を図り、基礎的・基本的な知識・技能の定着とそれらを活用する力を持った生徒の育成を図っている。	7	4	0	0	90.9	A	▲多様な意見や考えに触れる機会が少ないので、そういうった時間を仕組み授業を作っていくことが大切だと思うが、教える内容に追われ時間が取れない現状があるので、更なる工夫が必要だと感じた。 ▲家庭学習の定着が難しい生徒が多いので個人にあわせた課題を出すことがより必要になっていく感じている。▲5も6も指導は行っているが、個人差はある。生徒の自己評価を見ても、自己表現と家庭学習には課題意識があるように思われる。今後も指導を継続していきたい。▲授業内外を通して、生徒自身が自分の思いや考えを話すことができる場をつくることの難しさを感じた。少人数学校ならではの悩みもあるので、一人ひとりが安心して学校生活を送れるように支援をしていきたい。
	5	生徒が相手の話を聞き、自分なりの考えを発表できるよう指導している。	9	2	0	0	95.5	A	
	6	生徒の家庭での学習が定着するような手立てを講じている。	7	4	0	0	90.9	A	
生徒指導	7	生徒の実態や保護者のニーズをふまえ、組織的に対応し、生徒や保護者への「チーム支援」を行っている。	4	7	0	0	84.1	A	個人に任せらず、職員全員で関わっていくことを意識して支援していきたい。○3年生は清流祭期間あたりから、自分たちで話し合って解決策を見出すことを重視している。▲教員からの指示を待つのではなく、自分たちで考えて行動できる場面を今後も増やしていきたい。▲小規模校であるからこそ、個々の生徒の実態を理解して、受け持ちではないから、職種が違うからではなく、全職員で協力して対応できるといいと思う。○しっかりと指導していると思います。
	8	学級経営や生徒会運営において、自治的な活動が推進された。	3	8	0	0	81.8	A	
	9	道徳や日常の指導を通して、人としての生き方を考えさせ、豊かな心を育てるように指導している。	6	5	0	0	88.6	A	
その他	10	小中運動会や授業交流などを通じて、小中連携事業を推進している。	3	8	0	0	81.8	A	○昨年度よりも小中連携が進んだような気がした。▲ただ、小中の交流といつても、他の学校ができる小中連携より、もっと濃い活動ができると思うので、もう少し連携を図っていきたい。▲小中2校のつながりはあるが、もっと連携できることがあると感じている。お互い寄り添う中で自然と活動ができたらと思う。▲行事面での小中連携のみならず、今後は、児童生徒や家庭の支援の面でも、さらに連携を進めていきたい。○種まきなど老人クラブの人達とコミュニケーションをとった活動をしています。 ○(12)年に数回丁寧に指導しています。
	11	ボランティア活動(種まき・苗植え・花配り等)や、体験活動(全校登山・宿泊学習・職場体験等)が充実するような指導をしている。	10	1	0	0	97.7	A	
	12	学校は、関係機関と連携して、交通指導や防災教育を行っている。	3	8	0	0	81.8	A	

令和元年度 学校評価(保護者用)

丹波山村立丹波中学校

No.	評価項目	1	2	3	4	達成率	評価	コメント(記入できるところだけで良い)
学 校 経 営	1 お子さんは、「一歩上の自分」を目標に、学校生活を送ることができている。	4	5	1	1	70.8	B	○子どもが自分自身を探している途上にあります。自分自身がわかってから、その上を目指に出来ると思うため。
	2 家庭では、学校からのおたよりやホームページなどから学校や子どもたちの様子を把握している。	5	5	1	1	79.2	B	
	3 学校は、地域の自然や人材など、教育活動に生かしている。	5	6	0	1	81.3	A	
教 科 指 導	4 お子さんは、学習内容を理解している。(基礎的な知識・技能の習得。思考力・判断力・表現力を身に付けている。)	1	7	2	2	64.6	B	○学校での授業を受けていないと、家庭学習がすべてになります。塾やタブレット学習、家庭教師など学校以外の学習ができなかった。教科学習以外の学びの場が近くにあれば・・と思いますが、学校へ行くのが前提なので難しい課題です。負担なく学校に行ければ解決する課題だと思います。
	5 お子さんは、相手の話を聞き、自分なりの考えを発表できている。(授業・丹課學習など)	4	4	1	3	68.8	B	
	6 お子さんは、家庭での学習習慣が定着している。または、以前より定着している。	2	6	1	3	64.6	B	
生 徒 指 導	7 学校は、生徒や保護者の相談に、組織として丁寧に応じている。	8	2	0	2	83.3	A	○
	8 学級経営や生徒会活動が、生徒を中心にして行われている。小中運動会や清流祭などで取り組んだことを、しっかり発表している。	7	2	0	3	77.1	B	
	9 お子さんは、道徳や毎日の生活から、人としての生き方を考え、豊かな心が育ってきている。	6	4	0	1	77.1	B	
其 他	10 学校は、行事や授業の交流を通して、小学校との連携事業を推進している。	6	3	3	0	81.3	A	○
	11 お子さんは、ボランティア活動(種まき・苗植え・花配り等)や、体験活動(全校登山・宿泊學習・職場体験等)をしっかり行っている。	8	1	1	2	81.3	A	
	12 お子さんは、交通安全や防災に気をつけて生活している。	8	3	0	1	87.5	A	

※ [1…そう思う 2…だいたい思う 3…あまりそう思わない 4…そう思わない]

令和元年度 学校評価(生徒用)

丹波山村民立丹波中学校

	No.	評価項目	1	2	3	4	達成率	評価	コメント(記入できるところだけで良い)
学校経営	1	「一歩上の自分」を目標に、充実した学校生活を送ることができている。	5	5	2	0	81	A	○一歩上去をいつも心がけることはできていると思う。 ○失敗を恐れずにチャレンジしてみることができていると思う。 ○ホームページや学校だよりなどで、親などにも簡単に学校の様子を知ってもらえると思う。 ○地域の方との距離が近く、インタビューなどをし、いろいろなことを知れた。 ▲地域の自然などにはあまり触れることができていな気がする。 ▲見ることはあるが、読まないことが多い。
	2	学校からのおたよりやホームページなどを読んだり見たりしている。	4	5	2	1	75	B	
	3	地域の自然や人材など、教育活動に生かしている。	1	7	3	0	65	B	
教科指導	4	授業において、「基礎的な内容」や、「課題解決」など、学習内容が理解しやすい。	5	4	3	0	79	B	○授業はわからないことがあったら、先生に聞くことができていい。内容もわかりやすい。 ○先生方がくださったプリントなどで、学習習慣が身についてきた。 ○発言については、前よりもできていて、▲でもまだはずかしい部分がある。 ○内容はわかりやすいですが、▲それを解決するのはできない。 ▲授業方法は、今よりもいい方法があると思う。 ▲授業の中で、あまり意見を言う人がいないので、難しいです。 ▲5時半まで勉強をし、その後家で頑張ろう！と思えず、進まない日がある。 ▲授業では、自分の意見をそんなに言えていない。 ▲家庭学習は定着まではいかない。 ▲定着していない。(してる日としてない日の差があります。 ▲自分の考え方ばかりばず、発表ができていなかったから。 ▲日によって、勉強する時間に差があるから。
	5	相手の話を聞き、自分なりの考え方を発表できている。または、以前よりできるようになった。(授業や丹課學習など)	6	1	4	1	75	B	
	6	家庭での学習習慣が定着している。または、以前より定着するようになった。	0	6	5	1	60	B	
生徒指導	7	先生方は、悩みや相談に応じてくれる。	6	5	1	0	85	A	○学年のイベントでは一人一人が意見を出していいものにすることができた。 ○元気にあいさつをできていると思う。 ○学級活動では、みんなで意見を出し合えたが、▲全校での活動の時にあまり意見を言つことができなかった。 ○地域の方への挨拶や時間を守って生活すること、友達に思いやりを持つことはできていると思う。 ○悩みが多いが、先生方が丁寧に対応してくださり、とても過ごしやすいです。 ○自分が悩んでるとき、呼んでくれて、聞いてくれる。 ○できた。▲扱い？▲しかし、中心となる人は限られていてやらない人もいた。自分たちでいろいろ面では、できていないと感じる。 中心となる人の負担はかなり大きいものだったと思う。正直、来年がとても心配です。 ▲中心にいる子たちに片寄りがあったと感じた。
	8	学級活動や生徒会活動では、自分たちが中心となって、取り組むことができた。	3	6	3	0	75	B	
	9	道徳や毎日の生活を通して、めいざつや時間を守るなど社会性を身につけ、思いやりの心を持って生活している。	4	6	2	0	79	B	
その他	10	小中運動会や清流祭で取り組んだことを発表できた。または、以前より発表できた。	8	2	1	1	85	A	○運動会や清流祭では、練習の成果を発揮してすばらしいものを創りあげることができた。 ○栽培活動は、自然とふれあう活動なので、とてもよいと思う。 ▲あまり地域の方々と交流できなかつた。 ▲家も近く、国道に出ないため、意識があまりでていなかつた。
	11	①栽培活動(種まき・苗植え・花配り等)や、②体験活動(全校登山・宿泊学習・職場体験等)を、充実して行うことができた。	6	4	1	1	81	A	
	12	交通安全や防災について心がけて生活している。または、以前より心がけている。	4	5	2	1	75	B	